



東北大学
TOHOKU UNIVERSITY



2024年7月18日
国立大学法人東北大学
ロート製薬株式会社
イオン東北株式会社

東北大学病院×ロート製薬×イオン東北 イオン富谷店に東北大学病院健診サテライト 「まちかど健康ラボ」オープン

【発表のポイント】

- 7月18日、「まちかど健康ラボ」を宮城県富谷市の商業施設であるイオン富谷店に東北大学病院のサテライトとして開設しました。
- セルフチェック可能な簡易測定装置を常設し、同意を得た方には疾患の早期発見等を目的とした研究に協力いただき、測定結果に基づいた健康相談を実施します。
- コホート研究を推進し、疾患の予測・予防のための研究基盤の構築に取り組みます。
- 「Vision to Connect」拠点^(注1)の研究基盤を活かし、大学、自治体、企業の共創によるヘルスケア研究の促進、社会実装を目指します。

【概要】

東北大学病院(仙台市、病院長:張替 秀郎)、ロート製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:杉本 雅史)、イオン東北株式会社(本社:秋田市、代表取締役社長:辻 雅信)は、東北大学 COI-NEXT「Vision to Connect」拠点(仙台市、プロジェクトリーダー:中澤 徹)の活動の一環として、「東北大学病院健診サテライト まちかど健康ラボ イオン富谷店」を7月18日に開設しました。

自覚症状の乏しい目の疾患は発見が遅れる傾向があり、十分な治療効果が得られないことから、早期発見と行動変容を促す社会づくりが重要です。東北大学 COI-NEXT「Vision to Connect」拠点はこれまで、東北地区の医療の中核を担う東北大学病院、ヘルスケアソリューションを提供するロート製薬株式会社、地域生活を支えるイオン東北株式会社と連携し、生活動線上で目と全身の健康を意識し行動変容を促す仕組みづくりを検討してきました。

今回開設する「まちかど健康ラボ」では、イオン富谷店にご来店されるお客さまが、目と全身の健康状態をセルフチェックできる施設で、同意を得た方には疾患の早期発見等を目的とした研究に協力いただきます。視力、実用視力、視野等の眼科検査に加え、皮膚、睡眠、自律神経と血流等の検査など、目と全身の健康状態を本格的・包括にチェックし、研究参加に同意いただいた方のうち、希望者を対象に東北大学病院の医師が週1回、予約制で健康相談および生活習慣アドバイス^(注2)を実施します。さらに、研究同意を得た方の測定結果を用いて、疾患の予測・予防研究のデータ基盤の構築と活用を目指します。

非医療機器による測定結果と疾患リスクとの関連や受診の行動変容をエビデンスに基づいて明らかにすることで、日常生活動線の中で病気の早期発見や予防につながる医療機器やシステムや予測モデル、サービスなどの研究開発を促進します。眼科領域からスタートし、今後は他科へも展開していく予定です。

本取り組みを通じて、大学、自治体、企業の共創によるヘルスケア研究の促進、社会実装を目指し、地域の皆さまがより健康な生活を送れるようサポートします。

名 称:東北大学病院健診サテライト まちかど健康ラボ イオン富谷店

所 在 地:宮城県富谷市大清水一丁目 33-1 イオン富谷店 1階

開 設 日:2024年7月18日(木)

開設時間:まちかど健康ラボ イオン富谷店 10:00~19:00 (年中無休)

東北大学病院出張診療所 10:00~18:00

※開設日7月18日は13:00~19:00

※東北大学病院出張診療所は、7月23日から毎週1日の開設

検査項目:視野、実用視力、視力、眼底画像、眼軸長、自律神経機能、
爪床血管画像、糖化度、推定野菜摂取量など



「まちかど健康ラボ」イメージ

【用語説明】

注1. 「Vision to Connect」拠点:

JST 共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT) 「『みえる』からはじまる、人のつながりと自己実現を支えるエンパワーメント社会共創拠点」の略称。

「自立 (社会課題)・予防 (医療課題)・意識変革 (自分課題)」をターゲットとし、誰もが人生のどのステージでも、共に暮らし、働くことで、主体的に暮らせる社会の実現を目指しています。

注2. 本施設では診療行為は行いません。

【本取り組みにおける各連携組織の役割】

■ 東北大学病院

東北大学病院は、地域の拠点病院として患者さんの治療に最善を尽くすことはもとより、「まちかど健康ラボ」への参画を通じ、病気の予防や早期発見につながる健康推進事業の推進に貢献してまいります。本取り組みを通じて、すべての人が健康的な生活を送ることができるよう、未来に続く持続可能な医療の実現を目指します。

■ ロート製薬

健康な方々に対してセルフケアに関する納得感のある情報とソリューションの提供を行い、薬だけに頼らない健康管理の実現を目指します。さらに、東北大学 COI-NEXT「Vision to Connect」拠点と連携し、日常生活の中で疾患を早期発見・予防するために必要な技術・素材の研究開発の促進と実装を加速し、地域と世界の人々の心身の健康に貢献し続けることを目指します。

■ イオン東北

イオン富谷店で、視力、実用視力、視野等の眼科検査に加え、皮膚、睡眠、自律神経と血流等の検査など、眼と全身の健康状態の本格的・包括的なセルフチェックの場を提供します。

■ 東北大学 COI-NEXT「Vision to Connect」拠点

本拠点では「まちかど健康ラボ」を社会実装の中核的なフィールドとして未来型健診と早期予防介入の仕組みづくりに取り組み、研究とプラットフォームの開発、啓発活動を行います。医療機器による測定データに加え、より気軽に計測できる非医療機器のデータも取得することにより、様々なデータと疾患リスクとの関連性を明らかにし、疾患の早期発見や、個人の体質に応じた健康アドバイスにつながるエビデンスを取得することを目指します。